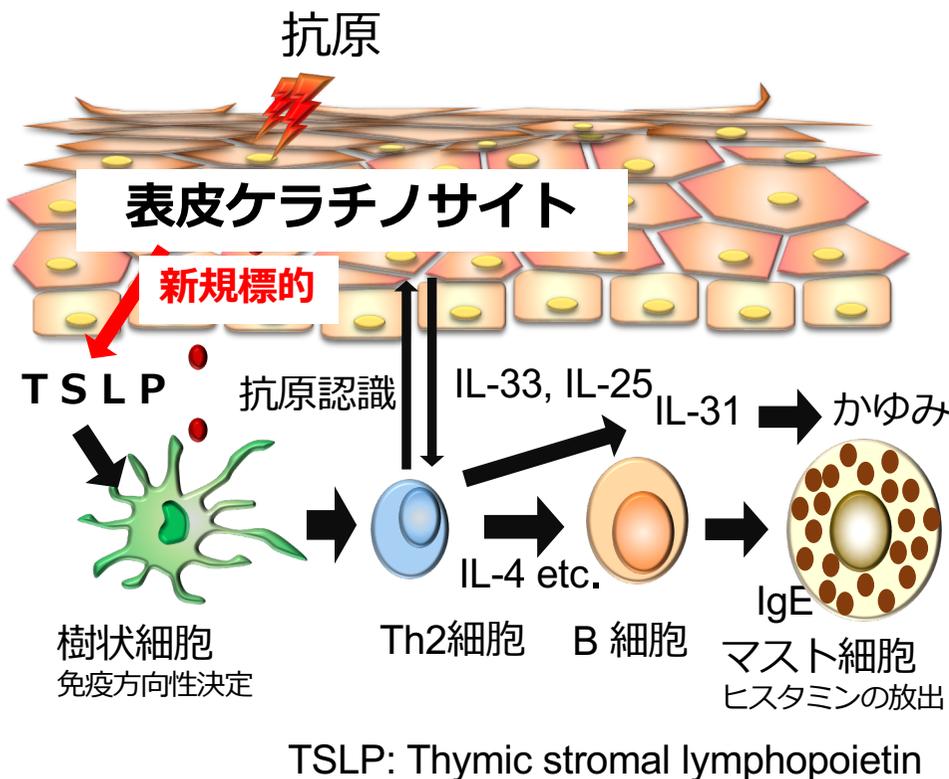


非免疫抑制型アトピー性皮膚炎治療薬の ハイスループット・スクリーニング系の開発



- 従来のアトピー性皮膚炎治療薬は強い免疫抑制作用があり、強い副作用が発現する場合がある
- アレルギーの最上位にある表皮ケラチノサイトを標的とした新規のハイスループット・スクリーニング系を開発し、リード化合物を同定
- 非免疫抑制型で、子供にも安心して使えるアトピー性皮膚炎治療薬開発を目指す

開発・推進

東北大学薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野

参考資料等

Identification of a cell line producing high levels of TSLP: Advantages for screening of anti-allergic drugs. R. Segawa, S. Yamashita, N. Mizuno, M. Shiraki, T. Hatayama, N. Satou, M. Hiratsuka, M. Hide, N. Hirasawa. **J. Immunol. Methods** 402: 9-14 (2014)